

競技注意事項

- 本記録会は、平成29年度日本陸上競技連盟規則、並びに本大会規定により実施する。
- トラック種目は、電気計時により全員計時する。
- スタートはイングリッシュコマンドとし、不正スタートをした選手（チーム）は1回目で失格。
また、不適切行為は警告とし、2回警告を受けた選手（チーム）は失格とする。
- 走高跳のバーの上げ方は、下記の通りで行う。

	練習		練習
男子 1組	1m30 1m35～1m80まで5cmずつ。以降3cm	女子 1組	1m20 1m25～1m55まで5cmずつ。以降3cm
2組	1m20 1m25～1m80まで5cmずつ。以降3cm	2組	1m10 1m15～1m55まで5cmずつ。以降3cm
		3組	1m00 1m05～1m55まで5cmずつ。以降3cm
- 走幅跳・三段跳の計測ラインは、下記の通りで行う。

男子 走幅跳 1組	4m40以上	女子 走幅跳 1組	3m80以上
2組	3m80以上	2組	3m20以上
3組	3m00以上	3組	2m80以上
三段跳	9m00以上		
- 投てき競技においては、2回目、3回目の計測は、それまでの記録を上回った場合のみ計測する。
- 召集について
 - 召集場所 本記録会では、全て競技開始場所へ現地集合とする。
トラック競技 種目ごとのスタート地点（リレーはオーダー記入を完了のこと）
フィールド競技 競技場所（ピット）
 - 召集時刻 召集開始時刻 召集完了時刻
トラック競技 競技開始20分前 競技開始10分前
フィールド競技 競技開始30分前 競技開始20分前
 - 時間繰上 トラック種目においては、競技の進行状況により競技開始時刻を繰り上げる場合があります。その際は、アナウンスにより連絡しますので注意してください。召集開始時刻より前に集合場所へ集まるようにして下さい。
 - リレーオーダー リレー召集開始時刻の1時間前までに、記録室にオーダー用紙を提出する。
- ナンバーカードは召集前に、100mスタート地点（スタンド下）へ、各自でとりに行くこと（本大会のみの方法）。
- 器具は、全て競技場備え付けの器具を使用すること。
- スパイクシューズのピンは9mm以下のピン（走高跳は12mm以下）であること。
- ウォーミングアップについて
 - ウォーミングアップは、メイン競技場北側の補助競技場（サブトラック）を開放するので、安全に注意して利用すること。
 - メイン競技場、補助競技場以外の公園敷地内での練習は行わないこと。
 - ハードル競技練習は、**バックストレート**に大会本部で設置したハードルを使用してください。個人用ハードルの設置は認めません。
 - 投てき種目の練習はメディシンボールの使用は認める（砲丸、円盤は使用しない）が、十分安全に注意してサブトラックで行うこと。
- 応援は全てスタンドで行い、競技を行うトラックの場所へは競技をする時意外は降りてこない。
付き添いは認めない。
- トラック種目でゴールをした選手がスタート地点へ戻る際は、メインスタンド裏、もしくはバックストレート側を通り戻ること。本部席前や本部席後ろの通路の通行は一切認めない。
- 各校において生徒のマナー（観覧・応援態度、競技中の態度、交通機関の利用等）の指導を徹底すること。
メインスタンド上の観客席を利用する学校は、特にスタンドの使用の仕方を徹底してください。
- 貴重品は各自で責任を持ち、忘れ物がないようにすること。
- 競技中のケガや疾病については、応急手当は行いますが、主催者は一切その責任を負いません。
- 更衣室の使用は、女子が更衣する時のみの利用とし、ベンチとしての使用は禁止します。
- ゴミの処理について
各自が出したゴミは、各自の責任において家庭まで持ち帰り下さい。
各中学校は、競技場を出る前に必ず自校の使用したベンチ付近の清掃を行い、ゴミが残っていない状態を確認して下さい。